

# 琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係

沖縄復帰記念式典(4) (ロジスティックス関係)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43583">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43583</a>

日米關係者

秘密表示 (朱印)  
平

文印  
如何なる形式  
で送るか?

内閣の御用形式  
として送るか  
か...? 公文書

部数指示	発信用	執務用	備考
主信	10		10
付			
属			

発送日 5/22 文書課長に  
宛先 文書課長に  
発信 タイプ 検査

文書課長 公文書案 (分類)

公信番号 11/11/11 第 号 公信日付 昭和 47 年 5 月 18 日

大臣  
政務次官  
事務次官  
外務審議官  
外務審議官  
官房長

主管  
アメリカ局長  
参事官  
北米第一課長

起案 昭和 47 年 5 月 16 日  
起案者 11/11/11 電話番号 2465

協議先

受信者 宛名別記のとおり 発信者 アメリカ局長

写送付先 (希望発送日)

件名 (沖繩復帰記念式典招待状の送付)

GA-2 外務省 回覧番号

(件名)  
(沖繩復帰記念式典の招待状及び記念品の送付)

引用公・電信  
日付・番号

拜啓 時下益々御清勝の段々慶に存じます。  
既に御高承のとおり、5月15日午前10時  
30分より沖繩の本土復帰を記念し、東京にお  
いては日本武道館におき、天皇皇后両陛下の  
臨席を仰ぎ、また、沖繩においては那覇

※ 付属添付  付属空便(行)  付属空便(DP)  付属船便(貨)  付属船便(郵)

GA-2-1 外務省

（約 1500 名の参列者に之）  
（それ等）  
2

市民会館においで記念式典が盛大に挙  
行されました。  
（後序）

本式典に際しては、沖縄の本土復帰に  
ついで格段のご盡力をいたさされた  
貴使(官)のご参列も是非とも得たいと念  
じておりましたが、何分にも在外にご勤務  
のことでもあり式典ご参列はかなわぬこと  
と存せられましたので、式典の模様をご  
通知申しあげます趣旨から、佐藤総理大臣よ  
りの貴使(官)に対する状、式典次第  
及び記念品をいもご送付申しあげ  
一言御礼にかえらせていただきます。  
（たいと存し）

敬具

神戶復原記念式典参列者推薦名簿

(在外)

第14号 外務省 (No. 2 of 14)

番号	氏名	主要役職名	現任	所	備考
1	牛嶋信次	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使	2		
2	大河原良雄	在P.M.の合衆國大使館 特命全權公使			
3	東郷文彦	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			
4	<del>中野信之</del>	<del>在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使</del>			
5	中野敏太郎	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			
6	三葉一夫	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			
7	小澤治三郎	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			
8	<del>秋村純一郎</del>	<del>在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使</del>			
9	山崎敬夫	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			
10	山崎一	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			
11	田中弘人	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			
12	<del>須之部登三</del>	<del>在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使</del>			
13	杉本進	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			
	藤田久治郎	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使	(注) 5/28		
	山本良雄	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使	} 南米経済特別引渡券の記念品 2個を贈る		
	高杉幹二	在P.M.の合衆國大使館 特命全權大使			

押 啓

時下ますます御清勝の殿大廳に存じます。

すでに御高承のとおり、五月十五日沖繩の本土復帰を記念し、東京においては日本武道館に天皇、皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、各界代表約一万名の参列の下に、また、沖繩においては那覇市民会館に約千五百名の参列者を経て、復帰記念式典が盛大に挙行されました。

本式典に際しては、沖繩の本土復帰について格段の御尽力をいただきました貴館の御参列を是非ともえたいと念じておりましたが、何分にも在外に御勤務のことでもあり、式典御参列はかなわぬことと存せられましたので、式典の模様を御通知申し上げる趣旨から、佐藤総理大臣よりの貴館に対する招待状、式典次第及び記念品をこももと送付申し上げ、一言御礼にかえさせていただきます。

敬 具

昭和四十七年五月十九日

アメリカ局長

*Handwritten signature*

*Handwritten signature*

殿

(注) 6月初旬送付済み。

昭和47年5月19日

殿

アメリカ局北米第一課

多田書記長  
吉川書記長  
佐藤書記長  
柳井書記長

拝啓

時下ますます御清勝の段大慶に存じます。

すでに御高承のとおり、5月15日沖縄の本土復帰を記念し、東京においては日本武道館に天皇、皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、各界代表約1万名の参列の下に、また、沖縄においては那覇市民会館に約1,500名の参列者をえて、それぞれ復帰記念式典が盛大に挙行されました。

ここに沖縄の本土復帰実現に格段の御尽力をいただきました貴官に対し、式典の模様を御通知申し上げる趣旨から、5月15日当日の式典次第及び記念品をここもと御送付申し上げ、一言御礼に代えさせていただきます。 敬具

外務省

昭和47年5月20日

総理府沖縄開発庁  
和田 経理課長 殿

外務省アメリカ局北米第一課

沖縄復帰記念式典記念品の授受について

このたびの式典に際し、沖縄復帰記念式典準備室より受領した当省関係参列者用記念品の授受状況を別表のとおり報告いたします。

5/22  
提出済

送  
付  
済  
シ

沖縄復帰記念式典記念品引換え調

記念品受領数	360個
このうち	
(1) 引換券と引換えに渡したもの	214
(2) 引換券なしで渡したもの	132
内訳	
(イ) 貴賓(アグニュー、インガソル、ランパート)	3
(ロ) 名刺と引換えに渡したもの	8
(ハ) アグニュー副大統領正式随員	14
(ニ) アグニュー副大統領随員	35
(ホ) 在日米軍及び米大使館員	37
(ヘ) 在沖米軍	10
(ニ) 在外公館勤務者への送付	13
(チ) 民間招待者	12
(9) 記念品残数	14個

360  
214  
132

北米第一課長

沖縄復帰記念式典記念品引換え調

47.5.19  
北米第一課

記念品受領数	360個
このうち	
(1) 引換券と引換えに渡したもの	214
(2) 引換券なしで渡したもの	132
内訳	
(イ) 貴賓(アグニュー、インガソル、ランパート)	3
(ロ) 名刺と引換えに渡したもの	8
(ハ) アグニュー副大統領正式随員	14
(ニ) アグニュー副大統領随員	35
(ホ) 在日米軍及び米大使館員	37
(ヘ) 在沖米軍	10
(ニ) 在外公館勤務者への送付	13
(チ) 不明	12
(3) 記念品残数	14個



(注) 6/2.  
 総務課 企画係  
 総務課 企画係  
 2字 退却中

沖縄復帰記念式典担当者リスト

47.6.1  
 米北一

- 本部班長 加藤良三 外務局米北一課
- " 受付 天江善七郎 "
- 外事係 主任 有地一昭 "
- 森本幹雄 "
- 古田保 "
- 三田村秀人 "
- 須田明男 "
- 上村昌子 "
- 案内係 主任 浜中季一 "
- 竹内素子 "
- ✓1 江連正範 大臣官房人事課
- ✓2 渡辺是香 " 文書課
- ✓3 篠崎隆興男 " 電算機室
- ✓4 高山俱子 領事欄住部 旅券課

2

- ✓5 沢山貴子 文化課部 文化課
- ✓6 坂田早苗 国連局 専門機関課
- ✓7 石川修治 条約局 条約課
- (✓)8 亀井克子 大臣官房 総務参事官室
- (✓)9 山崎了 外務局長付
- 11系 ✓10 主任 市瀬 恒尾 大臣官房会計課
- 2: 吉沢 祐 外務局米北一課
- 2: 竹内重弘 " 安全保障課
- 2: 小島富夫 " "
- ✓12 尾関充代 " 中米課
- ~~島根秀夫 精文局 報道課~~
- ✓13 秦義昭 欧亜局 大洋洲課
- ✓14 大沢孝雄 中近東局 中近東課
- ✓15 柳沢英明 経済局 国際貿易課
- ✓16 太田晴久 経済協力局 政策課
- 呼出係 ✓17 大崎隆郎 大臣官房 総務参事官室
- ✓18 新居愛子 調査部 企画課
- 貴賓係 ✓19 岸賀高美子 儀典官室
- 受付係 主任 高野和夫 大臣官房 総務参事官室

21	石渡富士雄	大臣官房総務参事室
22	岩瀬博幸	"
	<del>秀野信子</del>	<del>精文局報道課</del>
20	尾内勝代	アジア局中国課
23	山谷友子	列力局長材一課
○外事係追加(外部者担当)		
✓ 21	中本孝	精文局報道課
✓ 22	鹿見島一郎	"
✓ 23	鹿野谷良一	"
✓ 24	宇和野宗	"
✓ 25	島根秀夫	"
✓ 26	秀野信子	"
(計 42名)		
(敬称)		
(注) 記念品 42個 (残数14個あり。従って28) 式典準備室より受領し、担当者へ配布す。		

沖縄復帰に専念した外務省職員名簿

47.5.17  
北半才1課

(注) 本名簿に付記は他者の釣合いあり記念品をわすれず。

(注) 6/1 宇野之、総務課提出す。

5/18 内閣府報道官に報告す。

1. アフリカ局北半才1課 (10名)
  - (1) 加藤良三
  - (2) 天江喜七郎
  - (3) 若中季一
  - (4) 有地一昭
  - (5) 吉田保
  - (6) 森本幹雄
  - (7) 三田村秀人
  - (8) 須田明夫
  - (9) 山崎了
  - (10) 磯田伊子
2. アフリカ局安全保障課 (6名)
  - (1) 山崎隆一郎
  - (2) 高野紀元
  - (3) 辻本吉則
  - (4) 西井美代

164

	(5) 高橋 操	
	(6) 室 賢治	2
3.	条約局条約課 (5名)	
2.	(1) 有馬 龍夫	
	(2) 丹波 実	
	(3) 池田 健次郎	
	(4) 七海 祥朗	
	(5) 西谷 宏明	
4.	条約局法理課 (2名)	
2.	(1) 中村 順一	
	(2) 鈴木 勝也	
5.	在外勤務者 (7名)	
○	(1) 多田 敏孝 (オーストラリア)	
○	(2) 吉川 英男 (タイ)	
	(3) 金子 善次郎 (シカゴ)	
○	(4) 佐藤 行雄 (ワシントン)	3ヶ
	(5) 安藤 浩康 ( )	
	(6) 小田野 展丈 ( )	
GA 6 ○	(7) 柳井 俊二 (国連)	外務省
	計 (30名)	

注 ○印は送付済み

沖縄復帰記念式典記念品追加配布

47. 5. 30  
北半1

高柳 才助官	1	} 国会班
高畑 "	1	
石塚 "	1	
岩瀬 "	1	

岩田 事務官 1 文芸課

(23)

(半俸課 8ヶ / 追加授与  
手好課 5ヶ / 追加授与  
(前給)

編者  
 Thomas Hubbard 1. 配布員 3人  
 (5/2. 加藤以則技士) 1  
 (加藤以則技士)

残配布	
在外勤務員	12
事務員 (北半1, 半伴任員を含む)	27
北半1	18 (22)
半伴長付	2 (22)
半伴 (山崎, 高野, 辻, 限井) 40	4 (22)
事務員	16 (22)
官給 (近藤, 島梅)	2
機費 (沢井, サイカ)	2
計	83
残現在数	75
在空数	4
	79

沖縄復帰記念品追加配布	
	49.6.
野元才務員 (C.P. 七以一)	
小林才務員 (印刷新)	
島梅 (右給)	
	(22)
沖縄對件 (22)	
周配員	
高野	
山本	
	7/24 22
佐々木 (ウツノ)	
金子 (シカ)	

# 自由に浮いた「沖縄メダル」

「軍政競争風でいっている、なにか(国民意識)」「選挙でいって、か(国民意識)」「選挙でいって、か(国民意識)」

— 沖縄復帰を前にして、沖縄の自治が、自由の国をとりつづけた。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。



## 国会で取上げ

同年前半に予定が明らかになった。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。

復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。

## 「児童を政争の具に」

### 政府・与党うつつぶん晴らし?

#### 教組の配布拒否

復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。

復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。

復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。

復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。復帰の日(1972年)5月1日、復帰は自由の国をとりつづけた。